

公共事業新規評価調書（維持系）

様式3-2

本部・部名	交通政策部	課名	港湾課	事業名	港湾整備交付金 (社会資本整備交付金)
種別	港湾	事業区分	維持管理		

事業目的	当該岸壁では、設置してある車止めや縁金物等が老朽化し、荷役作業に支障をきたしていることから、補修を行い安全確保を図る。
------	---

定性評価	自然環境保全	自然環境にできるだけ影響を与えない工法を選定する。
	生活環境対策	排出ガス対策型機械の使用、建設副産物の適正処理等を行う。
	コスト縮減策	より経済的な工法を検討し採用する。
	その他	

注) () 内の数字は満点

箇所番号	路河川名及び地区・箇所名	所在地		総事業費 (百万円)	完成 予定 年度	評価視点：位置付け					評価視点：必要性・効果				評価視点：実施環境					評価	判断			
		市町村名	大字等			評価指標：危険度判定（施設の現況）		計	評価指標：構造上の課題		評価指標：利用度の頻度		評価指標：利用への支障度		評価指標：地元関係者・利用者の協力要請		評価指標：代替施設の有無		計					
						目視による破損個所の有無及び、錆の割合、土砂の堆積状況	小計		施設の機能	小計	港湾の施設の技術上の基準等との適合	小計	当該施設利用の実績	小計	損傷所が多く利用に与える支障度割合	小計	地元関係者・利用者の協力・要望	小計				施設の代替施設が有るのか	小計	
						(60)	(60)	(40)	(40)	(100)	(60)	(60)	(40)	(40)	(100)	(60)	(60)	(20)	(20)	(20)	(20)	(100)		
4	伊万里港（久原南地区） 久原南2号岸壁	伊万里市	山代町久原	16	H24	60	60	20	20	80	40	40	40	40	80	40	40	20	20	20	20	80	AAA	I

公共事業新規評価調書（維持系）

様式3-2

本部・部名	交通政策部	課名	港湾課	事業名	港湾整備交付金 (地域自主戦略交付金)
種別	港湾	事業区分	維持管理		

事業目的	当該樋門は、浸水被害が多発する地区にあることから頻繁かつ迅速な対応を求められているものの、①人力操作のため時間を要していること②危険な作業状況にあることなどから、電動化やゲート改修を行い開閉門作業を安全かつ省力的に行えるようにする。
------	--

定性評価	自然環境保全	自然環境にできるだけ影響を与えない工法を選定する。
	生活環境対策	排出ガス対策型機械の使用、建設副産物の適正処理等を行う。
	コスト縮減策	より経済的な工法を検討し採用する。
	その他	

注) () 内の数字は満点

箇所番号	路河川名及び地区・箇所名	所在地		総事業費 (百万円)	完成 予定 年度	評価視点：位置付け					評価視点：必要性・効果				評価視点：実施環境					評価	判断			
		市町村名	大字等			評価指標：危険度判定（施設の現況）		計	評価指標：構造上の課題		評価指標：利用度の頻度		評価指標：利用への支障度		評価指標：地元関係者・利用者の協力要請		評価指標：代替施設の有無		計					
						目視による破損個所の有無及び、錆の割合、土砂の堆積状況	小計		施設の機能	小計	港湾の施設の技術上の基準等との適合	小計	当該施設利用の実績	小計	損傷所が多く利用に与える支障度割合	小計	地元関係者・利用者の協力・要望	小計				施設の代替施設が有るのか	小計	
						(60)	(60)	(40)	(40)	(100)	(60)	(60)	(40)	(40)	(100)	(60)	(60)	(20)	(20)	(20)	(20)	(100)		
1	伊万里港（久原南地区） 楠久樋門	伊万里市	山代町楠久津	35	H24	40	40	20	20	60	40	40	40	40	80	60	60	20	20	20	20	100	BAA	I

公共事業新規評価調書（維持系）

様式3-2

本部・部名	交通政策部	課名	港湾課	事業名	港湾整備費
種別	港湾	事業区分	維持管理		

事業目的	当該港では、有明海特有の潟土による自然埋没量が膨大であるため、利用者から対応を求められており、棧橋周辺の水深確保を図る。
------	--

定性評価	自然環境保全	自然環境にできるだけ影響を与えない工法を選定する。
	生活環境対策	排出ガス対策型機械を使用する。
	コスト縮減策	より経済的な工法を検討し採用する。（作業船の選定）
	その他	

注）（ ）内の数字は満点

箇所番号	路河川名及び地区・箇所名	所在地		総事業費 (百万円)	完成 予定 年度	評価視点：位置付け					評価視点：必要性・効果				評価視点：実施環境					評価	判断			
		市町村名	大字等			評価指標：危険度判定（施設の現況）		計	評価指標：構造上の課題		評価指標：利用度の頻度		評価指標：利用への支障度		評価指標：地元関係者・利用者の協力要請		評価指標：代替施設の有無		計					
						目視による破損箇所の有無及び、錆の割合、土砂の堆積状況	小計		施設の機能	小計	港湾の施設の技術上の基準等との適合	小計	当該施設利用の実績	小計	損箇所が多く利用に与える支障度割合	小計	地元関係者・利用者の協力・要望	小計				施設の代替施設が有るのか	小計	
						(60)	(60)	(40)	(40)	(100)	(60)	(60)	(40)	(40)	(100)	(60)	(60)	(20)	(20)	(20)	(20)	(100)		
7	諸富港（石塚地区）4号棧橋	佐賀市	諸富町	19	H24	60	60	30	30	90	60	60	40	40	100	60	60	20	20	20	20	100	AAA	I

公共事業新規評価調書（維持系）

様式3-2

本部・部名	交通政策部	課名	港湾課	事業名	港湾機能施設整備費
種別	港湾	事業区分	維持管理		

事業目的	当該心頭における側溝は、不等沈下が発生しており、雨水の滞留が生じており荷役作業に支障をきたしていることから、補修を行い適正な施設の確保を図る。
------	---

定性評価	自然環境保全	自然環境にできるだけ影響を与えない工法を選定する。
	生活環境対策	排出ガス対策型機械の使用、建設副産物の適正処理等を行う。
	コスト縮減策	より経済的な工法を検討し採用する。
	その他	

注) () 内の数字は満点

箇所番号	路河川名及び地区・箇所名	所在地		総事業費 (百万円)	完成 予定 年度	評価視点：位置付け					評価視点：必要性・効果				評価視点：実施環境					評価	判断			
		市町村名	大字等			評価指標：危険度判定（施設の現況）		計	評価指標：構造上の課題		評価指標：利用度の頻度		評価指標：利用への支障度		評価指標：地元関係者・利用者の協力要請		評価指標：代替施設の有無		計					
						目視による破損個所の有無及び、錆の割合、土砂の堆積状況	小計		施設の機能	小計	港湾の施設の技術上の基準等との適合	小計	当該施設利用の実績	小計	損傷所が多く利用に与える支障度割合	小計	地元関係者・利用者の協力・要望	小計				施設の代替施設が有るのか	小計	
						(60)	(60)	(40)	(40)	(100)	(60)	(60)	(40)	(40)	(100)	(60)	(60)	(20)	(20)	(20)	(20)	(100)		
4	伊万里港（久原南地区） 久原南心頭	伊万里市	山代町久原	23	H24	60	60	40	40	100	60	60	40	40	100	60	60	20	20	20	20	100	AAA	I